

第15回とよはし音楽祭

グランプリは

Sharken さん（広島県広島市）

「和睦の条件」

作詞・作曲・演奏に決まりました。

おめでとうございます！！

こころの病・チャレンジ音楽の祭典



本当に16年間続けてきて良かった。もちろんこころの病の方たちを対象としたミュージックコンテストとしては唯一で、全障がいの方たちを対象とした東京国際フォーラムで開催されるゴールドコンサートに継ぐ規模に成長した「とよはし音楽祭」全国から公募の中で選りすぐりの17組が参加したコンペティション。コンサートを聞かれた方たちからは、賞賛のラッシュでした。心に響くというか、本人の想いや考えがストレート入ってきた感じを持つ方が多かったようです。こころに障がいをもつミュージシャンがその音楽性を競うとともに、障がい者の能力や可能性の高さを広く知らしめるために「とよはし音楽祭」は2011年に生まれました。

グランプリ Sharken 「和睦の条件」 全部門ノミネート（広島県広島市）



●インタビュー

1. 作品のテーマは？
親が親になっていない。子供が子供を産んでしまっている。言葉の暴力、ほったらかしの暴力、手が出る暴力。結構この曲の賛否もありました。

2. 普段の活動は？

仕事をして呼ばれたらライブしたり、友達と一緒に出たりしています。主催のライブをしたり県外でライブをすることもあります。

3. みなさんへのメッセージを

この音楽祭では数々の賞を受賞していますが、相性を合わせてくれて感謝しています。この音楽祭が15回続いている訳も感じています。

●コンセプト

「昔、児童虐待防止について歌詞を何曲か書きました。重い歌詞で書くことも苦痛で、形にすることも苦労や葛藤がありました。今でも、虐待報道はなくなりません。曲という「カタチで示す」こと、「伝えること」にこだわり続け、メッセージを届けたい一心で制作しました。大人と子どもの線引きが曖昧になりがちな世の中に「和睦」という言葉をタイトルにしました。子どもたちの声なき声、叫び、寂しさ、苦痛などを曲にしています。共感してくれる人が一人でも増えたら幸いです。」

●寸評

児童虐待をテーマにその実態や憤りをラップにのせて表現されていて、音楽を通して想いが伝わってきました。ストーリーと展開も良く考えられていて、舞台での動きとポジショニングの取り方も巧みでした。今後は、とよはし音楽祭で3人目のレジェンドですね。

その他各賞受賞者

審査員特別賞 藤田 友人

「チェロとピアノとアンサンブルのための協奏曲」
作曲部門（埼玉県比企郡）

●コンセプト「コンチェルトをイメージし、チェロの曲で考えました。チェロを学んでいた高校時代、その記憶を頼りに作曲しました。生きている生活者が愛知にも埼玉にもあり、こんな時代だからこそ日本列島に幸福（こうふく）があれば嬉しいです。」

最優秀作詞賞 書完戒

「宝探し」 作詞部門（福井県福井市）

●コンセプト「障がい者に限らず、未来に不安な気持ちをみんな持っている。それを歌詞にしました。至らない点がありますが、どうぞよろしくお願いいたします。」

最優秀作曲賞 ゆえ

「空に向かって笑いたい」 作曲部門（神奈川県横浜市）

●コンセプト「晴れた空をふと眺めると、少しだけ過去の自分に感謝できる瞬間があります。前向きに、とはなれなくても、いつも上を向いて歩いて行けたからです。そんな日々への気持ちを歌と笑顔で伝えたらなと思い制作しました。」

金賞 木村 雪枝 全部門ノミネート（東京都品川区） 「a song for a sacrifice」



●寸評
切なさを美しく表現されており、素敵な作品に仕上がっていました。伴奏のクオリティも高く、不安な気持ちと生きづらさが妙にピアノの高音のメロデーラインにつながり、耳に残りました。

●インタビュー

1. 音楽活動をするきっかけは？
両親が亡くなって精神的な枷が外れました。これで自分が死んでも、迷惑をかけることがなくなった、と思い好きなことをしようと思いました。

2. 作品を鑑賞する方へ伝えたいメッセージは？
聴いてくださった方が「今日くらいは生きていてあげてもいいかな」と思ってもらえたらうれしいです。

●コンセプト

「最初に「生きることが罪ならばなぜ私は生まれたの？」というフレーズが思い浮かびました。その言葉から連想して、学生時代にされたいじめや、小説を読んだイメージを組み合わせて、この曲ができあがりました。」

銀賞 脇田 莉久登 作曲部門ノミネート（愛知県岡崎市） 「レイトナイト」



●寸評
現代らしい打ち込み音楽を巧みに使いこなし、ワクワク感が伝わり、楽しめました。深夜の曲づくりに、自分だけの楽しみをみつけた。そんな気持ちが伝わってきました。テンポも良くリズムカルで良く仕上がっています。将来これからが楽しみです。

●インタビュー

1. 音楽活動をするきっかけは？
母親にドラムをすすめられたこと

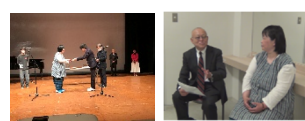
2. 作品に込められた思いは？
DTM を始めて最初に作った曲です。作曲は初めてなので、最初はすごく大変でしたが、幼い頃の夢、作曲ができ、曲が仕上がった時はうれしかったです。

3. 作品を鑑賞する方へ伝えたいメッセージは？
深夜にたくさんの曲を聴いてワクワクしながら作りました。その時のワクワクが伝わればいいと思います。

●コンセプト

「幼い頃から、作曲をすることが夢でした。いつか作曲するために深夜にたくさんの音楽を聴きました。その頃のワクワクする気持ちを曲に込めました。」

銅賞 中出 幸江 作詞部門ノミネート（三重県伊賀市） 「いつも君の側に幸せが」



●寸評
優しさが言葉となって伝わり、心がホッと温くなりました。さわやかな世界観で朗読は、ゆったりしっかりと伝わっていました。

●インタビュー

1. この曲いつ頃作られましたか？

×切の11月30日が丁度私の誕生日ですが間に合わず、12月3日に創りました。

2. 作品に込められたメッセージは？

普段生活していて楽しいことや悲しいことがあって、ふとこの気づいた時にこの詩が浮かんできました。

3. 故郷のPRは？
伊賀と言えば伊賀上野城です！

●コンセプト
「最近ご近所付き合いが減ってきたり、人間関係が希薄になってきているように感じたので、その思いを歌詞にしてみました。」

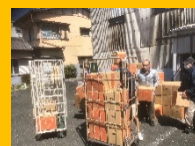
日本のモノを大切にすることを『もったいないをありがとう』運動として、マレーシアなどアジアの発展途上国の子どもたちの支援と日本のセーフティーネットの人々に活用する福祉の仕組みを創りました。ご家庭でまだ使えるけど不要となった、でも捨てるのは「もったいない」ものがありましたら、WAC+へお持ちください！！



「もったいないファミリー」
キャラクターデザイン募集中！！



問合せ先 事務局 豊橋市南瓦町 14-1WACビル2F
デポ 豊橋市瓦町通1丁目18



WACNET.のリユース 無料引取りいたします！

○キッチン用品（お鍋＆フライパン等）○生活雑貨（時計等）○食器（新品）○ファッション系（夏物衣料等）○ベビー・キッズ（夏物衣料等）○キャンプ・フィットネス・スポーツ（テント等）○工具（工具等）○楽器・オーディオ（ギター等）、○文房具（鉛筆等）

